

カリヤノ

冬

2020

Jan - Mar

vol.

40

特集 1：ジャズピアニスト 小曾根真

特集 2：刈谷まなびの広場



■ 刈谷市総合文化センター アイリス・ニュースレター カリヤノ VOL.40 2020年1月15日発行 発行・編集：刈谷市総合文化センター（指定管理者：KCSN 共同事業体） デザイン：Artical Inc.

編集後記



巻頭小曾根真さんのインタビューは井上ひさしが小林多喜二の生涯を描いた遺作『組曲虐殺』の上演を控えた楽屋で行いました。劇の冒頭、伯父の営むパン工場で働く学生時代の多喜二は、パンをやる者／買えない者の差に思いを巡らせます。（今回の表紙はそんな多喜二への本誌デザイナーからのオマージュです。）インタビューで小曾根さんが語る「壁」も、ジャズ／ロックいう枠組みに留まらず、多喜二が見据えていた深度での話であることを観劇後改めて実感。そんな「壁」を超える音楽体験は今の時代最も求められているものではないでしょうか。皆様どうぞお見逃しなく。

次号「カリヤノ」は4月発行予定です。

窓口インフォメーション

チケット窓口

刈谷市総合文化センター主催・共催事業は、刈谷市総合文化センター窓口、およびホームページからお買い求めいただけます。（※公演によっては対応していない場合もございます。）

チケットお買い求め方法

1. 刈谷市総合文化センター1階窓口
受付時間 10:00～21:00
※お支払いは現金のみ。
クレジットカードのご利用はできません。
2. インターネット予約
インターネット会員にご登録ください。（登録無料）
kariya.hall-info.jp
※お支払いは①窓口払い（現金）／②クレジットカード払い（VISA・Master・JCB）③ファミリーマート店頭払いをお選びいただけます。

アイリスまなびの相談室

「講座を探す」、「サークル活動の場所を探す」等、生涯学習に関する相談窓口です。

相談方法

1. 刈谷市総合文化センター1階窓口
窓口にて直接担当スタッフが対応します。（要事前予約）
受付時間 10:00～21:00
2. メール info@kariya.hall-info.jp
件名に「アイリスまなびの相談室」、本文に氏名（フリガナ）、性別、年齢、住所、電話番号、相談内容、ご希望の連絡方法を記載の上お送りください。
2. 電話 0566-21-7464
受付時間 10:00～21:00
「アイリスまなびの相談室の利用」とお伝えいただくとスムーズです。時間帯によっては担当スタッフによる相談受付ができない場合がありますのでご了承ください。

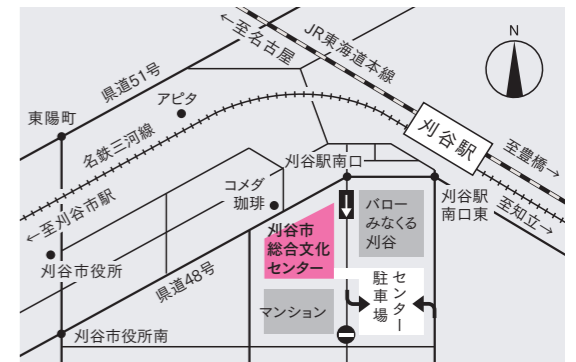
施設インフォメーション

刈谷市総合文化センター アイリス

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104
kariya.hall-info.jp
TEL:0566-21-7430 FAX:0566-21-7440
mail:info@kariya.hall-info.jp twitter:@Kariya_IRIS
facebook:www.facebook.com/kariyairis

受付時間 施設利用受付 9:00～22:00
チケット販売受付 10:00～21:00

休館日 毎月第1月曜日（祝日の場合は翌日）
12月29日～1月3日 その他施設保守点検等
等で臨時休館する場合あり



鉄道 JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅
南口よりウイングデッキ直結徒歩3分

お車 伊勢湾岸自動車道豊田ICより約20分豊田南ICより約25分
※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

ご飲食代10%OFFクーポン

※有効期限：2020年3月末まで。切り離さずにお持ちください。
※1グループ1枚まで。 ※他のクーポン券との併用は出来ません。
※割引上限額 ¥5,000。

刈谷市総合文化センター2F  BISTRO PLACE
地中街カフェ ビストロプラス

小曽根真 featuring No Name Horses "Until We Vanish" 15 × 15 僕たちが行きたくない所ってというのは「いぶし銀の世界」ですね。

この3月、ジャズピアニスト小曽根真が率いるビッグ・バンド「No Name Horses (以下NNH)」による待望のコンサートを開催します！昨年12月にはニューアルバム『Until We Vanish』をリリース。結成15周年を迎えるこのバンドの魅力を伺いました。



©Kazushito Nakamura

小曽根真(おぞねまこと)
1983年パーカー音大ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結ぶ。チック・コリア、ゲイリー・パートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界的なプレイヤーとの共演や、自身のビッグ・バンド「No Name Horses」を率いるなど、ジャズの最前線で活躍を続けている。

——表題曲の音源聴かせていただきました。ロックンロールですね。

小曽根…『Until We Vanish』のジャケットを見ながら) どう見たってジャズのジャケットじゃないでしょ？プログレっぽい。プログレは僕の中で非常に深いところにあったもので、キース・エマーソン(※1)にはとんでもない影響を受けています。僕も Hammond・オルガンを弾いてますがオルガンってというのはロックに欠かせないし、ジャズもそうだし。昔高校の時に文化祭でバンドやろうっていうことになったんだけど、ジャズができる子っていないから「じゃあロックだ！」ってなって。家にあった Hammond の B-3(※2)をバイト代で運送屋さんに頼んで学校に運んで先生と大喧嘩しました(笑)。「高校生の分際でー」って。バイトした金で運んで何が悪い？なんて思ってたね(笑)。ですからロックっていう音楽も大切な言語だったんです。それをジャズのビッグバンド編成ですってやってみたかった。

——なるほど。ジャケットも印象的ですね。

小曽根… 家内がコンセプトを作ったのですが、馬が壁を壊していて、下のがれきは、人間達が破壊してきたものを表しています。今は「分断」の時代ですから、せめて僕らのやる音楽は人と人を無条件なレベルで繋いでいきたい。壁は要らないんだっていうことを世の中に出していきたいって思っています。

——それを象徴するように20歳のロックギタリスト・山岸竜之介さんが参加しています。

小曽根…金子ノブアキさんにご紹介いただいて、音を聴いた瞬間にもう心が決まりました。本当

にすばらしくて天才だと思っんです。よくジャズはテクニクじゃないって言うけど、表現者はテクニクがなきゃ駄目。ただテクニクをどう使うかなんです。こっち(頭)じゃなくてこっち(心)で弾いて、しかも弾くだけで死ぬほど幸せっていうやつが天才。見る方も幸せになっちゃいます。そういう意味では NNH で集まってるメンバーってとにかく演奏してることが楽しくてしょうがない。

殺して言われた通りにしていると、自分も我慢してるんだからあなたも我慢しなさいってなるんでしょね。自分が好き放題生きてると、嫌いって言われても「そう？」で済んじゃう(笑)。誰かの物差しで行動していると結局壁ができてしまう。それを壊すエネルギーをロックは絶対に持っている。「良いんだよそれで!!」って言う肯定感ね(笑)。

——コメントで「壁はもう要らない」と書いてくださっています、これはずっと以前からある思いなのですか？

——確かにそうですね(笑)。NNHのライブの醍醐味はどんなところでしょう？

小曽根…僕は「音楽」って言う言葉をいただいたおかげで、国境や宗教や肌の色、性別を超えて、言葉が通じなくても一緒に演奏したら友達になります。人間は目を見るだけで会話ができるじゃないですか。でもそこに忖度やビジネスが入ってきいて友達になれない状況もある。色んな壁を克服して繋がるっていう選択もあるんじゃないかと思っただけ。それこそ今の舞台『組曲虐殺』※3)の作者の井上ひさしさんが「運命共同体」って言う言葉をよく使われたんです。「小曽根さん、劇場ってというのは不思議な場所ですよ。さっきまで会ったこともない人が隣に座って、たった2時間1つの芝居を見て一緒に笑ってポロポロ泣いて、その一瞬運命共同体なんです。みんなが物語を聞いて笑って、元気をもらって帰っていく…」という素敵なことを仰っていました。

——ライブ中の演奏はどうでしょう？

——それは印象深い話ですね。

小曽根…好き嫌いを唯一言えるのが芸術の場所です。自分の気持ちを尊重すると相手も尊重できるように。自分の中の好き嫌いを押し

INFORMATION

小曽根真 featuring No Name Horses "Until We Vanish" 15 × 15

日時 3/13(金) 19:00 ~

会場 大ホール

料金 S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 U-25 ¥3,000
(税込・全席指定)

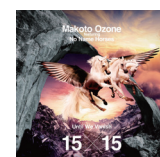
出演 小曽根真(p, Hammond Organ)、エリック宮城(tp)、木幡光邦(tp)、奥村晶(tp)、岡崎好朗(tp)、中川英二郎(tb)、マーシャル・ギルクス(tb)、山城純子(btb)、近藤和彦(as)、池田篤(as)、三木俊雄(ts)、岡崎正典(ts)、岩持芳宏(bs)、中村健吾(b)、高橋信之介(d) スペシャル・ツアーメンバー 山岸竜之介(g)

チケット 好評発売中!



©Ayumu Kosugi

※1: イギリスの(プログレッシブ・ロックバンド)「エマーソン・レイク・アンド・パーマー」のキーボーディスト。
 ※2: ジャズやロックで使用される事多い「 Hammond・オルガン」の一種。
 ※3: 井上ひさし最期の戯曲作品。御園座にて昨年11/30 ~ 12/1に上演。小曽根は音楽・演奏を担当。
 ※4: とは言え上演中は電源をお切りくださいね!



ニューアルバム
小曽根真 featuring No Name Horses 『Until We Vanish 15 × 15』 ¥3,300(税込)
好評発売中!



「まなびの広場」では、半年に渡って開催してきた市民講座「語り部入門講座」を心動かすことばの世界」受講者の皆さんによる「語り」を披露します。講師の田中ふみ枝さんに、見どころ・聞きどころを伺いました！

「まなびの広場」では、半年に渡って開催してきた市民講座「語り部入門講座」を心動かすことばの世界」受講者の皆さんによる「語り」を披露します。講師の田中ふみ枝さんに、見どころ・聞きどころを伺いました！

田中先生が「語り部」になったきっかけを教えてください。

田中…最初のきっかけは、大学時代に「世界デザイン博」の司会をした時に舞台上に立って話す喜びを感じた時ですね。その後、アナウンサーの養成学校で劇団の方に誘われて和楽器の演奏をバックに語るようになり、次第に日本特有の「語り」の魅力に引き込まれていきました。生まれた家が古墳のすぐそばだったり、幼稚園がお寺のなかにあったり、小さい頃遊んでいた環境の影響も大きいと思います。

最後に、「まなびの広場」の具体的な演目について教えてください！

田中…音楽をバックに、和歌を織り込んだ3つの演目を発表します。1つは「かぐや姫」。皆さんご存知の、日本最古のプリンセス物語です。悲しくも、天体や貴公子などの要素がちりばめられた、きらびやかな世界を感じられます。2つ目

和歌と聞くと大人向けかとも思ってしまうのですが、小学校の読み聞かせクラブなどでも積極的に活動する田中先生は子供達の正直な反応でその感性と表現力を鍛えられたのだとか。講座のなかで語られる言葉はともシンプルで、するすると耳に入ってきます。言葉から次々にイメージを引き出される体験は、ちょっと新鮮ですよ。あなたもこの春は、語りを通して言葉の力を感じてみませんか？

INFORMATION

**語り部入門講座
～心を動かすことばの世界～
発表会**

日時 3/7(土) 14:00～
会場 小ホール
料金 入場無料

**「刈谷まなびの広場」特集その②
ことばが紡ぐ雅な世界へ
「語り部入門講座」心を動かすことばの世界」
発表会**



田中ふみ枝(たなかふみえ)
語り部ふみの会代表。28年に渡り語りの活動を続ける。愛知県を拠点として、県外での活動も多数。語り部講師として、西尾、安城、刈谷、知立にて教室を開催している。

「この講座での「語り」とは、どんなものですか？」
田中…伝承の中で用いられてきた、「伝える」ための手法です。情報だけでなく、言葉に自分の人生を重ねながら語り、「心に響かせる」ことで、人に伝えていきます。

田中先生が「語り部」になったきっかけを教えてください。

田中…最初のきっかけは、大学時代に「世界デザイン博」の司会をした時に舞台上に立って話す喜びを感じた時ですね。その後、アナウンサーの養成学校で劇団の方に誘われて和楽器の演奏をバックに語るようになり、次第に日本特有の「語り」の魅力に引き込まれていきました。生まれた家が古墳のすぐそばだったり、幼稚園がお寺のなかにあったり、小さい頃遊んでいた環境の影響も大きいと思います。

最後に、「まなびの広場」の具体的な演目について教えてください！

田中…音楽をバックに、和歌を織り込んだ3つの演目を発表します。1つは「かぐや姫」。皆さんご存知の、日本最古のプリンセス物語です。悲しくも、天体や貴公子などの要素がちりばめられた、きらびやかな世界を感じられます。2つ目

は「菜の花娘」と言うオリジナル作品で日本の原風景が浮かび上がるような情景描写と、素朴な心のふれあいを描いたお話です。もう一つ「依羅娘(よさみのおとめ)」の物語」という刈谷にまつわるお話です。刈谷の歴史と言えば水野勝成など戦国時代の印象が強いですが、今回は万葉の世界を通して表現します。

今号の **karitter**
テーマ「2020年にやってみたいこと。」

ホール企画担当・井野の **karitter**
富士登山。一度は登ってみたいと思いつつなかなか実現できていません。2020年こそは！

**「刈谷まなびの広場」特集その①
注目イベントをピックアップ！**

年1回アイリスを(ほぼ)全館利用した生涯学習講座の一大イベント!! 「刈谷まなびの広場」が今年もやってきます。その中でもスタッフが自信を持っておすすめする注目イベントをピックアップしてみました! それ以外にもコンサートや発表会、様々な講座やカフェ、呈茶体験コーナーなど、楽しい催しが目白押しですので、気軽に遊びに来て下さいね!

陶芸色付け体験 ミニ植木鉢



オリジナル植木鉢を作ろう! (直径約6cm程です。)

日時 3/7(土) 10:00～12:00
会場 3F陶芸室
※先着順。定員24名。無料。

アイリスまなびの展覧会



己書は絵と書が組み合わさったフリースタイルの書!

日時 3/5(木)～8(日) 10:00～18:00
会場 1F展示ギャラリー

クリエイターズマルシェ



今年の出店作品の一部。

日時 3/6(金)～7(土) 9:30～16:30
会場 1F小ホールホワイト

まなびの広場の中でも一番お客さんが集まるイベントは、地域の皆さんの手作り作品がならぶ「クリエイターズマルシェ」。今年もかわいい雑貨やアクセサリーがいっぱいです。2日間にわたって開催されるこちらのマルシェですが、作品をゆくり見たい、という方には6日が比較的空いているのでおすすめです。1日目と2日目で出展者も一部変わりますので、ハンドメイド・雑貨好きのマニアの方は両日チェックしてください!

※事前申込が必要な講座もございます。詳しくは2/1発行の市民だよりや、刈谷市総合文化センターのホームページでご確認いただけます。

おやこでうたうコンサート

チケット：1/24(金) 10:00 ~ 発売



歌とヴァイオリン、チェロ、ピアノのアンサンブルによる、0歳児から入場いただける本格的かつおやこで楽しめるクラシックコンサートです。楽器を間近に見て聴いて、親子で一緒に楽しく歌いましょう。

日時 3/30(月) 11:00 ~

会場 小ホール

料金 大人¥800 中学生以下¥500 (税込・全席自由)

出演 濱津清仁(ピアノ)、鷲見真純(ソプラノ)、古井麻美子(ヴァイオリン)、河井裕二(チェロ) 声10名編成)

オフ・ブロードウェイ・ミュージカル

『フォーエヴァー・ブラッド』

チケット：2/1(土) 10:00 ~ 発売

アメリカンドリームを夢

見てコーラススタイル

のグループを結成した

4人組。大スターになる

ことを夢見て奮闘する

彼らに、ビッグショーに出

演できるというチャン

スが巡ってきた!しかし、

ビッグショーの会場に向

かう途中、交通事故に遭

い4人は全員即死してしま

う…。彼らの想いと様

々な条件が奇跡を起こし、

叶わなかったライブステ

ージを成功させるべく、

再び4人が地上に舞い戻る!

劇団そらのゆめ・森三郎作品
「なまけものの三郎次」

チケット：1/24(金) 10:00 ~ 発売



川村ミチル

すがまさのり

谷口未紗

むかしむかしそのむかし、ある村の物語。いつも寝て空をながめたりしているなまけものの三郎次。食べるものがなくなってしまったので飼っていたニワトリを市場で売ろうと出かけますが…(森三郎童話選集「夜長物語」の「柏野大納言」より)

日時 3/20(金・祝) 14:00 ~

会場 リハーサル室1

料金 大人¥800 中学生以下¥500 (税込・全席自由)

原作 森三郎

脚本演出 川村ミチル

出演 川村ミチル、すがまさのり、谷口未紗

ヨハン・デ = メイ特別公演
《指輪物語》

チケット：2/15(土) 10:00 ~ 発売



吹奏楽の世界では知らない人はいないヨハン・デ = メイの代表作《指輪物語》。今回の特別公演では本人の指揮による渾身の演奏をお楽しみいただけます。演奏は東海地方のプロ奏者で構成された、今回のために特別編成されたウインド・オーケストラ。絶対に聴き逃さないスペシャル公演です!

日時 5/5(火・祝) 15:00 ~

会場 大ホール

料金 一般¥3,000 学生¥2,000 (税込・全席自由・当日¥500増)

曲目 交響曲第1番《指輪物語》(ヨハン・デ = メイ)、他

出演 ヨハン・デ = メイ(指揮)、ウインド・オーケストラ NAGOYA 2020(吹奏楽)

ワンコインコンサート vol. 4
声楽カルテットによる“あの頃・この歌、あゝ人生に涙あり”

チケット：発売中



内田由美子

谷田育代

大久保亮



塚本伸彦

近藤杏美

声楽カルテットによる童謡や、昭和歌謡など、皆さん聴きなじみのある曲を、お楽しみいただくコンサートです。

日時 2/22(土) 14:00 ~

会場 刈谷市北部生涯学習センター
メインホール

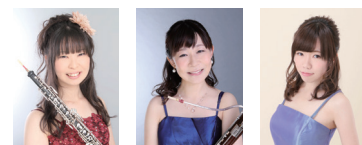
料金 ¥500(税込・全席自由)

出演 内田由美子(ソプラノ)、谷田育代(メゾソプラノ)、大久保亮(テノール)、塚本伸彦(バリトン)、近藤杏美(ピアノ)

曲目 美空ひばり集、時代劇集、「いい日旅立ち」、「明日があるさ」

クラシック愛好家のための室内楽名曲シリーズ Vol.9
ダブルリード・木管の響き

チケット：発売中



加藤英子

古川真帆

江野藍子

リハーサル室を使った間近に楽しめる本格的クラシックシリーズ。今回はダブルリード楽器(オーボエ・ファゴット)の響きを存分にお聴きいただけます。木管の暖かい音色とピアノのハーモニーをお楽しみください。

日時 2/28(金) 19:00 ~

会場 リハーサル室1

料金 ¥800(税込・全席自由)

出演 加藤英子(オーボエ)、古川真帆(ファゴット)、江野藍子(ピアノ)

刈谷市民大学講座(後期)

チケット：発売中

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、トップアスリートの方法を学ぼう!

毎年恒例の「刈谷市民大学講座」。今回は来年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、元オリンピック出場選手である太田雄貴さん(フェンシング)、為末大さん(陸上)という豪華講師をお招きします! トップアスリートとして求められる目標の維持や心構えについて、それぞれの視点からお話しいたします。日々の生活や学習に取り入れてみよう!

Vol.1

太田雄貴

(日本フェンシング協会会長)
「継続は力なり」

日時 2/6(木) 18:30 ~

Vol.2

為末大(元陸上選手)

「ハードルを越える」

日時 2/29(土) 14:00 ~

会場 大ホール

料金 2回合わせて¥1,000 (税込・全席自由)



太田雄貴(おおたゆうき)

1985年滋賀県出身。12年 ロンドンオリンピック 団体銀メダル獲得。15年フェンシング世界選手権個人金メダル。17年日本フェンシング協会会長に就任。18年国際フェンシング連盟副会長に就任。



為末大(ためすえだい)

1978年広島県出身。スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。シドニー、アテネ、北京と3度のオリンピックに出場。主な著作に『走る哲学』、『諦める力』、『生き抜くチカラ ボクがキミに伝えたい50のことば』など。

名古屋学芸大学 add展2020 メディアインスタレーション展

入場無料

名古屋学芸大学映像メディア学科の学生たちによる、さまざまなメディアをつかったアート作品展!

毎年恒例の名古屋学芸大学メディア造形学部映像メディア学科による本展は、今年で7年目になります。写真や映像、アニメーション、インスタレーションといった普段触れる機会の少ない様々なメディアを用いた展覧会です。若い感性ならではの様々な表現上のアプローチにぜひご期待ください。

(名古屋学芸大学メディア造形学部映像メディア学科)

会期 2/13(木) ~ 16(日)
10:00 ~ 19:00 (最終日のみ17:00 まで)

会場 ギャラリー

料金 無料

齋藤寿里
[WA・GA・SHI]
インスタレーション西尾秋乃
[escape]
アニメーション

生涯学習担当・寄田のkaritter

ここで働きながらクラシック音楽のド初心者なので... たくさん生の演奏に触れる機会を作りたいです。そんな個人的な思いも混ざりつつ、面白おかしくクラシックの名曲・作曲家エピソードを学べる講座を企画中。(詳しくは令和2年度 前期市民講座のご案内でお知らせします!)



「自由」に描くウッドアート」
 今回おじゃました講座
 「ウッドアート」と聞いて、彫刻や木工細工をイメージされる方も多いのではないのでしょうか？この講座では、「焦がし絵」のように専用の電熱ペンを使って木製品やコルクを焼き焦がし、絵や文字を描く作品作りを学んでいます。木製品を焼き焦がすことになるので、一度描いたらやり直しはできません。電熱ペンを進めるスピードや筆圧の違いで濃淡が出てくるので、皆さん真剣に作品作りに取り組んでいます。完成すると思わず「できた……」と声を漏らす方も。図案は各々が用意するので個性あふれる一点モノが出来上がりやすい。作品を見てもお互い参考にしたり、感想を言い合ったり、温かい雰囲気の話です。

「もともと木が好きだった」そう語る村岡先生は、学生時代パターンデザインを専攻していたそうです。子育てをきっかけに「ヒダマリの樹」を開業し、その後ウッドアートを始めたそうです。そしてこの1月ウッドアートの体験レッスンや資格取得講座を開く「バーニングデザインアート協会®」を設立しました。先生が大切にしているのは、作り手の個性が出る作品作り。ものづくりをする上で、何より創造し続けることが大切だとおっしゃる村岡先生のモットーのもと、本講座では受講生が「から図案を考えます」「ウッドアートが「楽しい！おもしろい！」と言っていただけののが嬉しいです。回数を重ねるにつれ、どんどん上達してきていて、受講生が毎回どんな作品を作るか楽しみです！」という村岡先生。講座で作った作品は、3月の「アイリスまなびの展覧会」(詳細は本誌4ページ)に出展しますので、ぜひお楽しみに！



村岡希浦先生
 雑貨とハンドメイド製品のショップ「ヒダマリの樹」と「バーニングデザインアート協会®」代表を務める。

「講座に興味はあるけれど、雰囲気は？内容は？」と、気になるアナタに向けて、まなびの現場を潜入レポート！

おじゃまします！まなびの現場。

「自由」に描くウッドアート

今回おじゃました講座

初めて1人台湾へ行った時、とにかく「お茶の香りに癒された！」と思い辿り着いたのがお茶問屋の「林華泰茶行」でした。店に足を踏み入れた時はもう夜だったので、ただでさえ飾り気のない店が余計に怪しく見えたのですが(笑)店の方は皆フレンドリーでほっとしました。店の事務機で試飲をするというのも初めてでしたが、その机の下に挟み込まれたたくさんの日本駐在員の名刺を見ると、台湾人のみならず日本人にも広く愛されているのだと分かりました。茶葉の種類は台湾茶が中心。それぞれの銘柄はランクが細かく分かれています。リーズナブルなものから高級茶葉まで選ぶことができます。お茶の単位は1斤(600g)、半斤(300g)やその半分の150gで注文。値段は、烏龍茶なら1斤80台湾元から3,200台湾元(約290円〜11,350円)と、とにかく幅広いので、迷ったらまずは茶葉の香りを嗅いでみる。僕のおすすめは、金萱茶600台湾元(600g 2,120円)。パニラのような甘い香りと優しい味わいが特徴の台湾茶で、気持ちほぐれていくようなお茶。毎回、自分用に300gずつ買ってリピーターしています。自分にぴったりのお茶の香りを見つけてみるのもおすすめです。

林華泰茶行(リンホワタイ)
 住所：台北市重慶北路二段193號
 アクセス：MRT大桶頭駅2番出口から約3分
 TEL：02-2557-3506
 営業時間：7:30～21:00

※室川先生の中国茶体験講座が3/7(土)「刈谷まなびの広場」で開催決定！(要事前申込)

教えてくださる講師はこんな人

講座を担当する先生に「まなび」のきっかけから講座スタイルまで、あれこれ聞いてみました。

室川先生のティータイム研究所！



室川先生
 アイリスの人気中国茶講師が、お茶の科学的効用を伝授！

台湾ぶらり旅で出会ったお茶問屋

アイリス・レジデントアーティストの日常の3コマ



濱津清仁(はまつきよと)指揮者。
 2004年オーストリア・ウィーン放送交響楽団を指揮デビュー。東京音楽大学指揮科を卒業、ウィーン国立音楽大学院指揮科のマスターを取得し修了。小澤征爾、秋山和慶、汐澤安彦、広上淳一に師事。

INFORMATION

恒例の「おやこでうたうコンサート」に出演します！

日時 3/30(月)11:00～
 会場 小ホール
 料金 おとな¥800 子ども(中学生以下)¥500
 チケット 1/24(金)発売

濱津清仁の3コマ

指揮をはじめとした音楽活動を続けられている事。



素晴らしい食事を頂ける事。



素晴らしい仲間がいる事。



次回の3コマはこの2人



近藤由貴(こんどうゆき) ピアニスト。

INFORMATION

2/1(土)18:00～宗次ホールにて「Yui(ヴァイオリン)&近藤由貴(ピアノ)デュオリサイタル」を開催！



笛木良彦(ふえきよしひこ) 和太鼓奏者。

INFORMATION

5/2(土)に自身がプロデュースする「World Percussion Meeting Vol.03」を開催！

アイリスの4人のレジデントアーティストの日常を、3コマ使って切り取ります。今回のお題＝「最近見つけた小さな幸せ」



近藤幹夫(こんどうみきお) マリンバ奏者。名古屋芸術大学大学院音楽研究科器楽専攻修了。現在はダンサーやイラストレーター等との独創的な企画に関わる。「にじいろ音楽隊」「トリオソレイユ」「クジララ」各メンバー。

INFORMATION

昨年に続き「マリンバで詠む日本のうた vol.2」を開催予定！

日時 5/17(日)時間未定
 会場 小ホール
 料金 ¥2,000
 チケット 2/23(日)発売

近藤幹夫の3コマ

マリンバの横でゴロンとなつての日
 光浴。太陽を見ちゃだめだ～と
 思いつつたまに見ちゃう。



五線譜アートを疲れたらボー～と
 眺めてから、見にくいながらも…
 一応弾いてみる。



描写的な作品な場合、その場所
 に行く。この時は織田英子さん
 作曲の「梅の花の下で」に向けて、
 香りや透けたはなびらが弾くたび
 に蘇る。



生涯学習担当・田代のkaritter

「まだ訪れたことのない都道府県に5年間のうちに訪れたい!」という目標があるので、残りの24道県のうち、5か所は訪れたいです!まずは北海道に行ってみたいです。

1曲で繋ぐ オンガクノ環

アイリスゆかりの音楽家の皆さんに、ジャンル無用で「極めつけの1曲」を紹介してもらいレコラム!

ファゴット奏者 古川真帆の1曲



ミュージカル「CATS」より「メモリー」

私がファゴットを始めて、一番最初に貰った楽譜の中に、CATSのメドレーが入っていました。顧問の先生がミュージカルを好きだったこともあり、ある時この曲を部活の時間に流してくれました。昔、踊りや体操を習っていたこともあり(今では考えられませんが)演じながら歌を歌って気持ちを伝える光景は、まさに衝撃の嵐で、感動しながら観たのを今でも覚えています。ファゴットは吹く楽器なので、言葉は乗せられませんが、いつも「歌うように」と思い浮かべながら演奏するようにしています。ミュージカルや沢山のジャンルの音楽に触れたり、自身でも演奏して参りましたが”その曲の最大限の音の魅力を伝える”ことが、音楽の根源なのだ、歳を重ねるごとに噛み締めています。

古川真帆(ふるかわまほ)
愛知県岡崎市出身。愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学卒業。第57回TIAA全日本クラシック音楽コンサートアンサンブル部門にて審査員特別賞を受賞。ファゴットを竹内文香、青谷良明の各氏に師事。現在、Ensemble Chouette、Ensemble *Komorebi*メンバー。かりやプラスプロジェクト講師。



INFORMATION

「クラシック愛好家のための室内楽名曲シリーズ vol.9 「ダブルリード・木管の響き」に出演!

日時	2/28(金)19:00～
会場	リハーサル室1
料金	¥800
出演	加藤英子(オーボエ) 古川真帆(ファゴット) 江野藍子(ピアノ)
曲目	プーランク/ノヴェレツェ 井上陽葉/新作初演 プーランク/オーボエ・バスーン・ピアノのためのトリオより 他

お客さま・フォトボイス

12月・名古屋学芸大学
(左から)平野桃大さん、三重野天太さん、前田みちるさん、永田有紀さん



今年7回目となる「add展2020」(2/13(木)～16(日)・詳細は本誌5ページ!)の会場下見のため来館。展示計画から当日の運営、お客さんへの解説まで細やかな気配りをしつつ、実験的な作品にも挑む姿勢に毎度感銘を受けています。会期中ぜひご来場ください!

アイリス周辺 グルメスポット探訪!

アイリス周辺のグルメスポットを紹介! 当館にお越しの際にはぜひお立ち寄りください!!

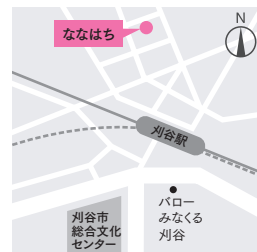
変わらず愛され続ける地域の台所!

「鶏肉専門焼肉ななはち」

「お酒の肴に重すぎない焼肉を」というコンセプトで昨年6月にオープンした鶏専門焼肉店。毎日仕入れる新鮮な鶏肉を網で焼いて特性のタレと塩でいただくのはシンプルな贅沢! 「リーズナブルに食べて欲しい」という店長の意向から、一皿でしっかりボリュームもあるのが嬉しいところ。さらに煙が気になる方でも安心して入れるよう、排煙設備もしっかり完備されている所にもお店の心遣いを感じます!



店長の中野秀継さん



刈谷市桜町42
【営業時間】
17:00～26:00
定休日: 不定休
【TEL】
0566-53-2581



ホール企画担当・大島のkaritter

「吉川弘文館」というところが出している「歴史手帳」というのを2019年から使い始めました。この中の「国宝・史跡一覧」掲載場所に行ったらマークする、というのを自らに課したんですが全然クリアできず。2020年の課題の1つです。

第5回 クラリネット 齋藤尚子さん(普段のお仕事:花屋さん)

市民が吹奏楽器を持ち寄って練習する本番に数ヶ月クルで取り組む「かりやプラスプロジェクト」は常に50名以上が参加する人気企画。もともとこの地域の吹奏楽人口に着目したアイリススタッフが、「きっと幅広い年代が集うはず!」と目論んで立ち上げたこの企画。ぜひこの取り組みを市民の皆さんにも広く知っていただきたい。ということで、参加者の皆さんの魅力を引き出していきます!今回登場いただいたのは第一期から全て参加されているクラリネットの齋藤尚子さん!

Q1..好きなクラリネット奏者は?
A1..元ウィーンフィルで活躍していたアルフレート・プリントです。クラリネット五重奏曲の甘い音色にうっとりします。そして、もう一人はつみあつき先生(=愛知を拠点に活躍するクラリネット奏者)。愛用している「パトリコラ」という楽器は、つみみ先生が(黒ではなく)茶色のクラリネットを素敵に音色で演奏されていて一目惚れして購入しました。それ以来レッスンを受け続けています。吹奏楽やオーケストラ、室内楽と、どのジャンルにもチャレンジしようと思うようになったのも先生のおかげです。
Q2..オーケストラでも演奏する齋藤さんですが、やはり吹奏楽の魅力は?
A2..中学の時吹奏楽部へ入部したことがきっかけでクラリネットに出会いました。オーケストラにも興味があり、いつか演奏してみたいという願いが社会人になってから叶いました。オーケストラと違うところは、弦楽器が無いのでクラリネットがヴァイオリンのように最前列で、沢山の人数で演奏できることです。楽しくて魅力的です。



Q3..少人数のアンサンブルでの演奏もされていますが、その楽しさは?
A3..今までクラリネット五重奏や木管五重奏等、小編成で演奏したことがありますが、お客さまが身近にいらつしやるので、演奏の反応が直に伝わってきます。「かりやプラスプロジェクト」の本番衣装は白と黒で、演目もあらかじめ決まっていますが、アンサンブルではメンバーと話し合って衣装を揃えたり、プログラムの選曲を決めて練習していく工程も楽しいですね。
Q4..プラスプロジェクトに期待することは?
A4..参加者がもっと増えてきたらアイリス大ホールで演奏したいです。また、毎回のコンサートタイトルが花の名前なので、プログラムも季節感があるといいですね。
Q5..クラリネットを花に例えるなら?
A5..とても難しい質問ですが(笑)向日葵にしておきます。クラリネットはソプラノ、アルト、バスなど大きさがたくさんありますし、材質によって音色も様々です。向日葵の花も大きさは色々もたくさん種類があり、特に吹奏楽ではパツと華やかな印象がありますので。

アイリス 「かりやプラスプロジェクト」 参加者に聞く!

多種多様な市民の皆さんが集まる「かりやプラスプロジェクト」。その参加者の光る個性に「問い」答で迫ります!



齋藤尚子(さいとうなおこ)さん
西尾市在住。勤務先の花屋やボランティアでのフラワーデザイナーなど、日頃「花ソムリエ」として活動されています。



ホール企画担当・廣田のkaritter

買って満足してしまっている公演パンフレットや本がたくさんあるので、2020年は熟読したいです。